

英語で書かれた本を読んでみよう

高校 2年
英語表現Ⅱ
資料の活用

ねらい

○英語を(訳すことなく)英語のまま理解し、読むことの楽しさを味わうことで、生涯にわたり英語を学習するための意欲を養う。

学 習 展 開

- ① 教科担当教員が授業の目的と流れ、ワークシートの書き方等の説明をする。
- ② 学校司書は資料の種類や特徴について説明し、選定のための支援を行う。また、書誌事項の記録の仕方について説明する。
- ③ 生徒は自分の興味関心やレベルに応じて資料を選ぶ。
- ④ 選んだ本を読む。(資料の選び直しは適宜可能)
- ⑤ 生徒はワークシートに書誌事項や要点を記入し、提出する。



本を選ぶ
(感染症対策のため、1列で順番に)



選んだ本を読み進める

◆司書教諭と学校司書の関わり

- 学校司書は教員と授業の流れとねらいを確認して、生徒が使用する資料とガイダンスの準備を行う。
- 司書教諭は教科担当教員や司書と授業の流れについて確認し、助言を行う。
- 学校司書は生徒の活動を T2として支援する。

★指導のポイント

- ◆ 生徒の興味関心や英語の読解力レベルに対応できるよう、資料の準備を行う。
- ◆ 英語を(日本語に訳すのではなく)「英語として」理解する感覚を味わうため、辞書の使用は最低限にとどめる。

資料

PENGUIN READERS(Pearson Education Limited)、OXFORD BOOKWORMS LIBRARY(OXFORD UNIVERSITY PRESS)、ラダーシリーズ・IBC オーディオボックス・IBC 対訳ライブラリー(IBC パブリッシング)、ディズニーの英語シリーズ(KADOKAWA)